

# 獨協中学・高等学校

## 高大連携 *Nachricht*

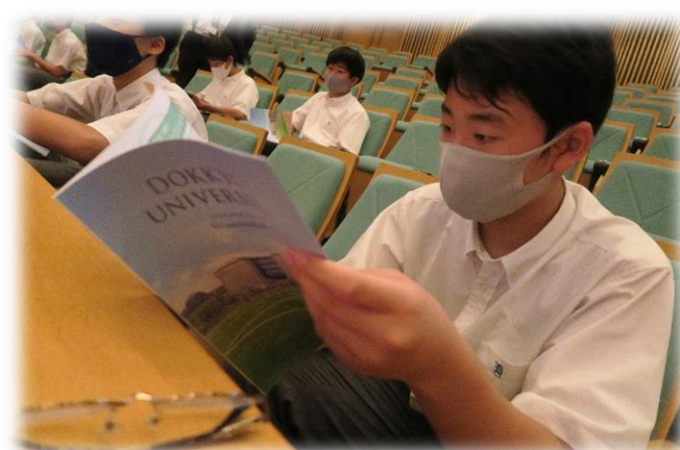
獨協中学・高等学校 高大連携ワーキンググループ



### ○高大連携「Nachricht」ってなに??

本校は今までも系列校である獨協大学、獨協医科大学、獨協埼玉高校と連携をし、医科大学訪問会、獨協大学の留学生との交流会等々、様々な催しを行ってきました。同じ獨協学園に所属する一員同士、お互いに協力して生徒諸君の知見を広げていこう、様々な人と交流をしてみよう、という各所先生方の思いから続いてきたものです。もうすでにどちらかの大学のキャンパスに行ったことがある人もかなりいるのではないのでしょうか。

そして今年度からは、より連携を密にし、よき獨協人として社会に巣立ってほしいという願いのもと、まずは獨協医科大学との高大連携が本格的に始まりました。今年の高校3年生から「系列校推薦枠」（獨協埼玉と合わせて10名以内）が新設されたことは既に進路情報誌「櫓」でお伝えしている通りです。今後ますます獨協学園内の連携を深めていくことにより、皆さんが参加できる催しも増えていきます！「高大連携 Nachricht」の「Nachricht（ナツハリヒト）」とは、ドイツ語で「お知らせ」という意味、つまりこのプリントは、「高大連携についてのお知らせ」です。今後高大連携に関する企画に関しては、ここでどんどん皆さんに伝えていきます！同じ独逸学協会を祖として発展してきた各大学・学校の力を借りて、ますます自分たちに磨きをかけていきましょう！情報をお見逃しなく！！



### ○獨協医科大学との高大学習連携に参加してみませんか！！

さて、手始めとして獨協医科大学との学習連携が10月からスタートします。といっても、最初から難しいことをやるわけではありません。医学に少しでも関心のある中学生、高校生それぞれを対象に、獨協医科大学の先生が特別講義を実施して下さるといいます。開催日時は中間考査あけ10月30日（土）の午後、時間は約1時間程度。新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、Zoomでの実施となります。

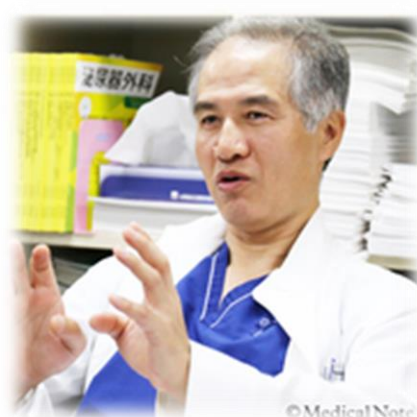
中学生を対象に講義を担当していただくのは、今回の高大連携の獨協医科大学の担当責任者でもある釜井隆男泌尿器科学主任教授。高校生を担当していただくのは福田宏嗣心臓・血管外科学教授（診療部長）です。どちらの先生も獨

協医科大学附属病院の第一線で活躍されている先生方になります。講義内容の詳細は未定ということなので、どんなお話を伺うことができるか、楽しみにしてください！

話を聞いてみたい、少しでも医学に興味がある、という生徒諸君は下記の申込用紙に記入をし、10月16日(土)までに担任の先生に提出してください。なお、人数を把握して大学に連絡をする必要がありますので、締め切り厳守となります。



写真上段・獨協医科大学訪問会の1コマ。左上は本校卒業生(2008年度)山崎駿先生から後輩への激励講座。右上はドクターヘリチームリーダー菊池仁先生のご講義。



下段・今回講義して下さる獨協医科大学の先生方  
左 福田宏嗣先生  
右 釜井隆男先生

日時：10月30日(土) 13:00~14:00 (当日は弁当を持参してください)

場所：中学・高校別々の指定された教室(人数確定後、お知らせします)。

内容：中学生は釜井隆男先生、高校生は福田宏嗣先生による医学に関する講義。

備考：受講するだけでなく、せっかくの機会ですから学んだこと、考えたことを書かためていきましょう！

獨協を卒業するころにはオリジナルの素敵な「冊子」ができるはず！

切り取り

提出締切：10月16日(土)

## 獨協医科大学の先生による医学講座 申込書

中学・高校 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番 氏名 \_\_\_\_\_

保護者氏名 \_\_\_\_\_

印 \_\_\_\_\_